

典礼のしおり

0 Domingo N.º 38

ANIB 発 1 14 - 09 - 2025

第二十四主日 十字架称賛

十字架称賛の祝日は、イエスが私たちの間に存在する御父の完全な啓示であります。すべての尊厳ある人生のために、解放のしるしである十字架を感謝の心で見つめ、神の私達への愛の確信を新たにしましょう。

入祭唱

神よ、しもべの願いを聞き入れてください。あなたにより頼む人々に平和を与え、あなたのことばに従う民を支えてください。

栄光の賛歌

集会祈願

天地万物を造り、治められる全能の神よ、あなたの民を顧みてください。わたしたちが救いの力を知り、心を尽くしてあなたに仕えることができますように。聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストに

よつて。アーメン。

※朗読の解説

神は、人間が自分の選択の間違いを認め、再び自分の歩みを正す時、いつも赦してくださいます。

出エジプト記 (出エジプト 32・7-11、13-14)

「その日、」主はモーセに御せになつた。「直ちに下山せよ。あなたがエジプトの国から導き上つた民は墮落し、早くもわたしが命じた道からそれて、若い雄牛の偶像を造り、それにひれ伏し、いけにえをささげて、『イスラエルは、これこそあなたをエジプトの国から導き上つた神々だ』と叫んでゐる。」主は更に、モーセに言われた。「わたしはこの民を見てきたが、実にかたくなな民である。今は、わたれを引き止めるな。わたれの怒りは彼らに対して燃え上がっている。わたしは彼らを滅ぼし尽くし、あなたを大いなる民とする。」モーセは注なる神をなだめて言った。「主よ、どうして御自分の民に向かつて怒りを燃やされるのですか。あなたが大いなる御力と強い御手をもってエジプトの国から導き出された民ではありませんか。どうか、あなたに僕であるアブラハム、イサク、イスラエルを思い起こしてください。あなたは彼らに自ら誓つて、『わたしはあなたたちの子孫を天の星のように増やし、わたしと与えたと約束したこの土地をことごとくあなた

たちの子孫に授け、永久にそれを継がせる』と言われたではありませんか。「主は御自身の民にくだす、と告げられた災いを思い直された。

答唱詩編 〇典 601、701〇3

(詩編 51・3+4、12+13、18+19)

全・あなたのいぶきを受けて、わたしは新しくなる。

神よ、いつくしみ深くわたしを顧み、豊かなあわれみによつて

悪に染まったわたしを洗い、

罪深いわたしを清めてください。

全・あなたのいぶきを受けて、わたしは新しくなる。

神よ、わたしのうちに清い心を造り、あなたのいぶきでわたしを強め、新たにしてください。

わたしをあなたのもとから退けず、聖なるいぶきをわたしから取り去らないうください。

全・あなたのいぶきを受けて、わたしは新しくなる。

あなたはいけにえを望まれず、

神よ、わたしのささげものは打ち砕かれた心。

あなたは悔い改める心を見捨てられない。

全・あなたのいぶきを受けて、わたしは新しくなる。

使徒。パウロのテモテへの手紙（一テモテ一・12-17）

「愛する者よ、わたしは、わたしを強くしてください。わたしたちの主キリスト・イエスに感謝しています。この方が、わたしを忠実な者と見なして務めに就かせてくださったからです。以前、わたしは神を冒とくする者、迫害する者、暴力を振るう者でした。しかし、信じていないとき知らずに行ったことなので、憐れみを受けました。そして、わたしたちの主の恵みが、キリスト・イエスによる信仰と愛と共に、あふれるほど与えられました。「キリスト・イエスは、罪人を救うために世に來られた」という言葉は真実であり、疑のまま受け入れるに値します。わたしは、その罪人の中で最たる者です。しかし、わたしが憐れみを受けたのは、キリスト・イエスがまずそのわたしに限りない忍耐をお示しになり、わたしがあなたの方を信じて永遠の命を得ようとしてゐる人々の手本となるためでした。永遠の王、不滅の目に見えない唯一の神に誉れと栄光が世々限りなくありますように、アーメン。

アレルヤ唱

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

神はキリストのうちに世をご自分に和解させ、和解のこ

とばをわたしたちにゆだねられた。

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

ルカによる福音 (ルカ 15・1-32、または 15・1-10)

「そのとき、」徴税人や罪人が皆、話を聞くようとしてイエスに近寄つて来た。すると、ファリサイ派の人々や律法学者たちは、「この人は罪人たちを迎えて、食事まで一緒にしている」と不平を言いだした。そこで、イエスは次のたとえを話された。「あなたがたの中に、百匹の羊を持つている人がいて、その一匹を見失つたとすれば、九十九匹を野原に残して、見失つた一匹を見つけ出すまで探し回らないだろうか。そして、見つけたら、喜んでその羊を担いで、家に帰り、友達や近所の人々を呼び集めて、『見失つた羊を見つけたので、一緒に喜んでください』と言うであろう。言うておくが、このように、悔い改める一人の罪人については、悔い改める必要のない九十九人の正しい人については、悔い改める必要のない九十九人がある。あるいは、ドラクメ銀貨を十枚持っている女がいて、その一枚を無くしたとすれば、ともし火をつけ、家を探し、見つけるまで念を入れて捜さないだろうか。そして、見つけたら、友達や近所の女たちを呼び集めて、『無くした銀貨を見つけましたから、一緒に喜んでください』と言うであろう。言うておくが、このように、一人の罪人が悔い改めれば、神の天使たちの間に喜びがある。」

《また、イエスは言われた。「ある人に息子が二人いた。弟の方が父親に、『お父さん、わたしが頂くことになっている財産の分け前をください』と言った。それで、父親は財産を二人に分けてやった。何日もたたないうちに、

下の息子は全部を金に換えて、遠い国に旅立ち、そこで放蕩の限りを尽くして、財産を無駄遣いしてしまった。何もかも使い果たしたとき、その地方にひどい飢饉が起こつて、彼は食べるにも困り始めた。それで、その地方に住むある人のところに身を寄せたところ、その人は彼を畑にやっつて豚の世話させた。彼は豚の食べるいなご豆を食べてでも腹を満たしたかったが、食べ物をくれる人はだれもいなかった。そこで、彼は我に返つて言った。『父のところでは、あんなに大勢の雇い人に、有り余るほどパンがあるのに、わたしはここで飢え死にしそうだ。ここをたち、父のところに行つて言おう。』お父さん、わたしは天に対しても、またお父さんに対しても罪を犯しました。もう息子と呼ばれる資格はありません。雇い人の一人にしてください」と。』そして、彼はそこをたち、父親のもとに行つた。ところが、まだ遠く離れていたのに、父親は息子を見つけて、憐れに思い、走り寄つて首を抱き、接吻した。息子は言った。『お父さん、わたしは天に対しても、またお父さんに対しても罪を犯しました。もう息子と呼ばれる資格はありません。』しかし、父親は僕たちに言った。『急いでいちばん良い服を持って来て、この子に着せ、手に指輪をはめてやり、足に履物を履かせなさい。それから、肥えた子牛を連れて来て屠りなさい。食べて祝おう。この息子は、死んでいたのに生き返り、いなくなつていたのを見つかったからだ。』そして、祝宴を始めた。ところで、兄の方は畑にいたが、家の

近くに來ると、音楽や踊りのざわめきが聞こえてきた。そこで、僕の一人を呼んで、これはいったい何事かと尋ねた。僕は言った。『弟さんが帰って來られました。無事な姿で迎えたというので、お父上が肥えた子牛を屠られたのです。』兄は怒って家に入ろうとはせず、父親が出て來てなだめた。しかし、兄は父親に言った。『このとおり、わたしは何年もお父さんに仕えています。言いつけに背いたことは一度もありません。それなのに、わたしが友達と宴会をするために、子山羊一匹すらぐれなかつたではありませんか。ところが、あなたのあの息子が、娼婦どもと一緒にあなたの身上を食いつぶして帰って來ると、肥えた子牛を屠っておやりになる。』すると、父親は言った。『子よ、お前はいつもわたしと一緒にいる。わたしのものは全部お前のものだ。だが、お前のあの弟は死んでいたのに生き返った。いなくなっていたのに見つかったのだ。祝宴を開いて楽しみ喜ぶのは当たり前ではないか。』』

信仰宣言

共同祈願

司・この共同祈願においてすべての人が、主の十字架における救いの喜びを見出せるように祈りましょう。
全・十字架の神秘によつて私達の祈りを聞き入れ下さい。
1. 教会が常に謙虚さを保ち、イエスが悪魔の誘惑に打ち勝つために自らを証しされた確実性を保つことが出來

ますように、主に祈りましょう。(全)

2. 治世者たちが、困難に出会っている人々、援助を最も必要とする人々に、特別な配慮をし、公共善のために尽くすことが出來ますよう。(全)

3. 私たちの視線が常にイエスの十字架に向けられ、悪の力に決して惑わされる事がありませんように。(全)

4. この聖年、私たち共同体のメンバーのうち、今日の世界の中で十字架を背負われた人々と、希望の巡礼者となる決意を自覚めさせてくださいますように。(全)

司・神よ、わたしたちが貴方に願うこの祈りを聞き入れて下さい。私たちの主キリストによつて。アーメン。

奉納祈願 全能の神よ、わたしたちの祈りに耳を傾け、この供えものを受け入れてください。あなたをた

たえて一人ひとりのささげるものが、すべての人の救いに役立つものとなりますように。わたしたちの主イエス・キリストによつて。アーメン。

拝領祈願 いくしきみ深い神よ、今受けた秘跡の働

きによつて、心もからだもあなたのものとしてください。わたしたちが自分の思いではなく、いつもあなたの導きに従うことができますように。わたしたちの主イエス・キリストによつて。アーメン。